

スクリーンインキ

蒸発乾燥型インキ

一般印刷 | 蒸発乾燥型

PETインキ 9000シリーズ

ポリエステルフィルムを使用したメンブレンスイッチの印刷用のマット型インキで、主に裏刷りで使用されます。

製品の特長

- ポリエステルフィルムへの接着力と印刷作業性に優れています。
- 印刷作業性が非常に優れ、細かい印刷が可能です。
- 高濃度印刷が可能で、高速印刷における作業性に優れています。
- 強力な接着力を有し、印刷皮膜も柔軟で後加工適性が良好です。
- 耐油性、耐ガソリン性、耐アルコール性、耐薬品性が良好で耐候性も優れています。
- 調色安定性が非常に優れています。
- フラットなマット仕上がりで、耐スクラッチ性が良好です。

特性

後加工性

印刷再現性

印刷作業性

高濃度

柔軟性

接着性

遅乾性

調色安定性

耐性

耐薬品性

耐溶剤性

耐アルコール性

耐ガソリン性

耐油性

物理的耐性

耐候性

耐スクラッチ性

推奨被印刷物

材質

ポリエステル系

未処理ポリエチレンテレフタレート [PET]

PETステッカー

PETフィルム

PETメンブレンスイッチ

PET計器

PET銘板

最終製品

銘板

メンブレンスイッチ

仕上り・質感・見た目の効果

仕上り

マット

表面加飾

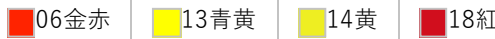
フラットな表面

カラー・グレード

標準色（一般色）



標準色（耐候色）



スペック

荷姿

1kgインキ缶

使用方法

- インキをテトロン溶剤（標準、遅乾）で希釈して印刷します。
- 乾燥を更に遅くする場合は、テトロンリターダーまたはPETリターダーを使用してください。
- PETインキには硬化剤JA-960（速反応性、難黄変型）、JA-950（遅反応性、無黄変性）の使用が可能です。インキに硬化剤を約10%添加すると接着性と皮膜物性（耐熱性、耐摩擦性等）が著しく向上します。但し、硬化剤を使用するとインキに可視時間が生じます。
- PETインキは目詰まりを起こし難いように蒸発乾燥を遅く設計してあります。必ず加熱乾燥を行ってください。

刷版

印刷方式・版式

裏刷り	高速印刷	
版の種類	洗浄	推奨印刷膜厚
写真版	ビニール洗用溶剤	厚

硬化方法・硬化条件

テトロン遅乾溶剤10%希釈、270メッシュ、ベタ印刷の場合

蒸発乾燥条件

- | 指触乾燥 | 完全乾燥 |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none">50°C温風乾燥：約80秒80°C温風乾燥：約40秒 | <ul style="list-style-type: none">120°C遠赤外線乾燥：約90秒 |

試験データ（環境・物性・耐候性・性能など）

条件

インキ	PET 9007高濃度白
希釈溶剤	テトロン遅乾溶剤
刷版	T-270
基材	125 μ m未処理ポリエステルフィルム
乾燥	100°C60秒の加熱乾燥後、室温で1日放置

結果

試験項目	試験方法	結果
接着性	クロスカットセロテープ剥離試験	100/100 合格
硬度	JIS K5400 8.4 鉛筆硬度試験	H~2H
耐候性	サンシャインウェザーメーター 700時間	異状なし
耐アルコール性	99.5%エタノール ラビング50回	異状なし
耐アルカリ性	NaOH 5%水溶液 48時間浸漬	異状なし
耐酸性	H ₂ SO ₄ 5%水溶液 48時間浸漬	表面少し白化
耐油脂性	ハンドクリーム（花王ニベア） ラビング50回	異状なし
耐摩耗性	消しゴム（ライオンPL-50） 荷重500g ストローク80mm 往復500回摩擦	若干傷がつく 接着性異状なし

耐候性一覧

等級	色名
5	9005金赤
6	9003青黄 9018紅 9085群青
6-7	9002黄
7	9001白 9008赤 9035浅葱
7-8	9006金赤 9013青黄 9014黄 9016ピンク 9025紫 9028オレンジ
8	9045濃藍 9046藍 9075グリーン 9092黒

- 一般に調色品は原色よりも性能が低下します。
特にスモーク色や淡色などは大幅に低下しますので、注意してください。

注意事項

- 重ね刷り回数が増えると、標準の乾燥時間では乾燥が不十分になることがあります。
このような場合には、乾燥時間を更に長く設定してください。
- PETインキシリーズには半光沢型の「9100PLシリーズ PETインキ」があります。
表刷り用には、9100PLシリーズをご使用ください。
- 9000シリーズと9100PLシリーズは混合可能ですが、使用している消泡剤の種類が異なるため「はじき」が出ることがあります。
- ご使用に際しての安全上の注意事項に関しては、製品の安全データシート（SDS）をご参照下さい。
- 当インフォメーションに記載されている内容は予告無しに変更・改訂する場合があります。
- この特性データは、弊社の実施した評価結果に基づくもので、お客さまのご使用時の製品特性を保証するものではありません。
- 使用の際は、実際に使用される装置及び被着材での評価結果に基づき、条件を十分ご検討の上、ご使用下さい。